



発行：社会福祉法人碧南市社会福祉協議会 ボランティアセンター
〒447-0869 碧南市山神町8丁目35番地（へきなん福祉センターあいくる内）
電話（0566）46-3701 F A X（0566）48-6522
e-mail volacen@hekinan-shakyo.jp URL http://www.hekinan-shakyo.jp/
編集：碧南市ボランティア連絡協議会

朝目が覚めふと気づくと外では、蝉達が誰よりも自分が一番という大きな音（ね）で「ミ〜ンミ〜ンミン」と大合唱をしています。蝉の鳴き声を聞くだけで暑く汗が出て来る今日この頃です。蝉の一生は、脱皮して1週間で命が無くなるので1週間思いっきり鳴いて亡くなるんだと、私は思っていました。すると友人に「今蝉は1ヶ月位生きるんだってよ」と聞き、ビックリ！皆さん知っていましたか…？人の平均寿命も年々増えていますが、蝉達も少しでも長生きしようと頑張っているのですね。これからも元気な鳴き声を聞かせてね！（オガアヤ）



令和元年8月25日（日）碧南市総合防災訓練 東中学校で開催！

社協は今年も災害ボランティアセンター開設訓練を行います！

災害ボランティアセンターとは、被災地の復旧・復興活動を行ってくださるボランティアを調整することを目的としたセンターです。近年発生している災害においても、多くのボランティアが活躍しております。碧南市社会福祉協議会では、災害時に災害対策本部から依頼を受けて、災害ボランティアセンターの開設をすることになっています。

今回の防災訓練でも、碧南防災ボランティア連絡会のメンバーの協力を得て、訓練当日の運営をしていきますので、今度の防災訓練で災害ボランティアセンターの開設訓練へご参加ください。



昨年の防災訓練での災害ボランティアセンター開設訓練の様子

その他にも、防災訓練では様々な訓練が開催されます。避難訓練や初期消火訓練をはじめ、炊き出し訓練、へきなん防災メールの安否確認、大丈夫ですタオル（在宅者が無事であればタオルを玄関先や郵便ポストなどに掲げて、周囲に知らせる）の活用等、行政と地域住民の方々が連動した訓練内容になっております。

碧南市赤十字奉仕団

碧南市ボランティア連絡協議会の会員である「碧南市赤十字奉仕団」の活動を紹介します。

碧南市赤十字奉仕団の数ある活動のひとつに災害救護に関する活動があります。災害時に碧南市災害対策本部から救援依頼を受け、炊き出し等を行うことになっています。いつ起こるかかわからない災害に備え、毎年防災訓練をしています。8月に行う総合防災訓練でも「はそり」という大きな釜を使い、炊き出しを行います。当日は、約500人分のカレーライスを提供できるよう頑張ります。

そのほか、日本赤十字社の社資や災害義援金を募ったり、特別養護老人ホームへ奉仕活動したり、各地区での清掃活動などを行っています。

ぜひ、私たち碧南市赤十字奉仕団の活動に注目していただき、この機会に防災に対する意識を高めていきましょう！



過去の総合防災訓練の活動の様子

災害ボランティアセンターについて

昨今、様々な地域で自然災害が繰り返し起こっており、いつ起こるかかわからない災害への対策が必要だと感じますね。このような災害が起こったときに、全国各地から駆けつけるボランティアに対応するため、「災害ボランティアセンター」が開設されます。災害ボランティアセンターでは、被災者から寄せられる困りごとを集約し、被災地へ駆けつけたボランティアを結ぶ調整を行っています。

センターに集まる困りごとの種類は様々で、家屋内の片付けや泥の撤去、支援物資の運搬、避難所での炊き出し補助、避難所の子どもの遊び相手、被災者の思いの傾聴等が集まってきます。また、ボランティア自身の資格を活用した専門的な支援等もあり、大工や保育士、介護士が活躍するボランティア活動もあります。

ボランティアセンターに求められる内容は多く、被災者の気持ちに寄り添う姿勢が必要とされています。

「ボランティア」と聞くと、どうしても崇高な活動であり、これまで活動をしたことのない人にとっては、とっかかりにくい物であると思います。しかし、「重い荷物を運ぶような重労働はできないけど、話を聞くことならできる」という方がボランティアとして活躍しています。

災害ボランティア活動の際には、

- ・被災地の情報を確認する
- ・ボランティア保険への加入
- ・活動時の服装・携行品についての確認をする（右図）、等を付ける点がいくつかあります。参考となる雑誌やインターネットの情報もいくつか出ておりますので、またご確認ください。

（参考・全社協・災害ボランティア情報、認定NPO法人レスキューストックヤード）



令和元年度 ボランティア養成講座

高齢者の方を理解し、市内の子どもたちに教えてみませんか？

高齢者疑似体験インストラクター養成講座

市内の学校で行われている福祉実践教室。そこで高齢者理解を促す講座「高齢者疑似体験」があります。体験を通じ、高齢者に対する正しい理解を深め、**高齢者疑似体験のインストラクターとして福祉実践教室をサポートしていただける方**を募集します。

福祉について学びきっかけにもなります。ボランティアを新たに始めてみたい方、子どもが好きな方、この機会に、子どもたちと共に学び合いませんか？

日時	内容	会場
① 9月18日(水) 13:30~16:00	①【講義】「らだんのくらしのしあわせについて」 ②【講義】少子高齢化、老化とは ③【体験】エルダートライ装着体験	へきなん 福祉センター あいくる
② 9月25日(水) 13:30~16:00	①【講義】高齢者疑似体験の目的 ②【体験】福祉実践教室の流れ ③【説明】今後の活動について	

- 定員 15名
- 対象 大学生以上で、福祉に興味のある方
- 参加費 無料
- 服装 動きやすい服装、体験時は長袖シャツ、長ズボン着用
- 申込み 令和元年9月13日(金)までに碧南市社会福祉協議会にて受付。
氏名、住所、連絡先電話番号を電話・FAX・E-Mail等にてご連絡ください。
- 問合せ 碧南市社会福祉協議会 地域福祉課 浅井(あさい)、鰐部(わにべ)、花井(はない)
E-Mail volacen@hekinan-shakyo.jp
電話 (0566) 46-3701 FAX (0566) 48-6522



福祉実践教室の講座の様子

★☆☆健康おたく会長独話☆☆★

新しいコーナーが始まりました。みなさん益々元気に、健康になって頂くことを願って、テレビや雑誌の受け売りですが、このコーナーで発表させて頂きます。騙されたと思って、是非、実践して下さいませ！

【第1話】『夜寝る前の歯磨きの後に、ヨーグルト磨きを！！』

何年前前のテレビの健康番組で、講師の歯医者さんが、「寝る前の歯磨きの際に、フッ素が入ったり歯肉炎の予防成分の入った歯磨きを使っても、雑菌はかなり口内に残ってしまい、それが虫歯やねばねばや臭いの素になってしまいます。それを予防するには、最後にプレーンヨーグルトで口の中全体を磨くと雑菌は乳酸菌で除去されますよ。」と言われました。自分の商売抜ききの親切なアドバイスだなと感心しました。それ以来何年も毎日実践しています。

私はもともと歯の精が悪くて虫歯になりよく歯肉炎をおこしていましたが、以後、頻度がとても減少しまして、また、朝の口臭が全く変わりました。

ヨーグルトをスプーンにとり、歯ブラシにつけながら磨いて下さい。

健康な歯と口内維持のために是非実践し、続けてみて下さい。「目指そう！元気な百歳！」



編集後記

・長かった梅雨も明け一年中で一番暑い季節がやって来ました。皆さん水分補給をしっかりと自分の体は自分自身で守って元気で暑い夏をのり切りましょう。

(オガアヤ)

・2020年東京オリンピック開幕まで1年をきりました。7月24日から8月9日まで、史上最多の33競技339種目が42の競技会場で行われます。連日テレビでオリンピック関連のニュースを聞くと、今から何の競技を応援しようかと楽しみです。実際は会場で応援したいけど、テレビ観戦になりそうです。”頑張れ日本”と大きな声で言ってるかな？皆さんはどうですか。(藤田)

なぞなぞコーナー

『ボランティアかわらばん』を読んだら挑戦してみよう！

①二人の少女が歩いている海峡は？

②弓を射ると、矢がカーブする県は？

- 全問正解の方の中から抽選で、粗品を贈呈いたします。締め切りは9月12日(木)必着です。当選者の発表は商品の発送をもって代えさせて頂きます。なぞなぞコーナーの応募が少なく、当選の割合が高くなっております。どしどしご応募ください！
- 下記応募券の内容を全てご記入のうえ、表紙に記載してある社会福祉協議会ボランティアセンターまでハガキ、FAX、e-mailでご応募ください。応募券をボランティア連絡協議会の役員か社会福祉協議会へお届けいただいても結構です。
- 前回のなぞなぞのこたえあわせ ①木琴 ②手品

-----キリトリ(FAXで送られる際は切り取らずにそのまま送信してください)-----

応募券	答え	①	②	
	住所	〒 -		年齢
	氏名			電話番号
	ボランティアかわらばんの感想			